

# 広島市立大学大学院国際学研究科（博士前期課程）入学試験における変更について

2025年12月24日

広島市立大学国際学研究科

国際学研究科博士前期課程一般入試について、国際学研究科アドミッション・ポリシーの変更を踏まえ、試験科目、学力検査等の内容及び評価基準を以下のとおり変更します。詳細については、学生募集要項を必ず確認してください。

なお、その他の入試区分において変更はありません。

## 1 変更時期

2026年7月に実施する、2026年10月入学博士前期課程一般入試から変更します。

## 2 試験科目、学力検査等の内容及び評価基準の変更点（※ 変更箇所を下線で示す）

<変更前：現行>

試験科目	学力検査等の内容及び評価基準
<u>小論文</u> (90分)	<b>【内容】</b> <u>志願者の志望する研究群に関連した学問領域について論述する問題を出題します。</u> <b>【評価基準】</b> アドミッション・ポリシーに基づいて、国際学研究科における講義の受講や修士論文又は課題研究報告書の作成に必要な基礎知識、 <u>理解力</u> 、論理的思考力等について3段階で評価します。
<u>口述試験</u> (20分程度)	<b>【内容】</b> <u>提出された研究計画書、参考となる資料、志望する研究領域（授業科目）の内容などを中心にして、一人あたり20分程度実施します。</u> <b>【評価基準】</b> アドミッション・ポリシーに基づいて、研究意欲、 <u>研究能力</u> 等について3段階で評価します。



<変更後>

試験科目	学力検査等の内容及び評価基準
<u>専門分野に関する試問</u> (20分程度)	<b>【内容】</b> <u>出願書類をもとに、専門とする研究分野から試験担当者が口頭で出題し、受験者が口頭により解答する形式で行います。</u> <b>【評価基準】</b> アドミッション・ポリシーに基づいて、国際学研究科における講義の受講や修士論文又は課題研究報告書の作成に必要な基礎知識、論理的思考力等について3段階で評価します。
<u>面接</u> (20分程度)	<b>【内容】</b> <u>出願書類をもとに、志望動機、研究計画等を問います。</u> <b>【評価基準】</b> アドミッション・ポリシーに基づいて、研究意欲、 <u>研究計画</u> 、国際学研究科における <u>適性等</u> について3段階で評価します。

※ 原則、日本語で行います（専攻分野によっては英語で行うことがあります）。

### 3 アドミッション・ポリシーと試験科目の関連

アドミッション・ポリシーを基に各試験科目において評価します。各試験科目において、○を付している項目を重点評価項目とします。

国際学研究科 博士前期課程 アドミッション・ポリシー	一般入試 試験科目	
	専門分野に関する試問	面接
国際社会やそれを構成するさまざまなコミュニティが抱える諸課題について、専門的なアプローチを用いて課題の発見や解決に取り組もうとしている人	○	
研究分野に関する基礎知識および研究に必要な語学力を有し、専門的な知識を研究や職業に役立てる意欲を持つ人	○	○
本研究科での学びを通じて、自己研鑽に努めたい人		○

### 4 その他

2026年度実施の入学試験に係る日程（試験期日、学生募集要項公表時期等）については、2026年4月に本学ウェブサイトで公表します。